

東中だより



No. 6

文責：高橋 泰

修学旅行を終えて ～笑大夢 笑おう！ 大切な夢に向かって!!～

6月9日(火)から11日(木)の3日間、3年生が修学旅行に行ってきました。出発前日東海地方が梅雨入りし、雨が大変心配されました。しかし、結局雨が降ったのは往き帰りの学校と三河安城間のみでした。3年生の学年目標は、校訓と同じ「自修」。5分前集合、しっかりとしたあいさつ、自分たちで考え自ら率先して行動して成し遂げる。学年目標をしっかりと意識できた3日間となりました。とりわけ、2日目の民宿村での「夜の集い」は圧巻でした。計画段階で、実行委員から「花火を打ち上げたい」と提案があったとき、私(校長)は反対しました。打ち上げ花火は確かにインパクトがあり思い出に残るでしょう。しかし、ただ単に見ているだけでほとんど花火師の方にやってもらう活動に何の価値があるだろうと思ったからです。しかし、生徒たちは、打ち上げるまでのプログラムを自分たちで考え工夫し、みんなで楽しめる打ち上げ花火をあげてくれました。準備は大変だったと思いますが、期待に十二分に応えるイベントでした。今後の体育大会をはじめとする学校生活につながる大きな成長を確認できる修学旅行でした。



校長レポート 一日目

新幹線乗車時に降っていた雨は東京ではやみ、傘のいらない3日間のスタートになりました。東京駅で解散し、班別行動に入りました。今年の特徴は、事前に生徒自ら訪問先に連絡し、しっかり調べ学習をし、その内容をレポートにまとめ報告すること。訪問先には、日本銀行、最高裁判所などの施設やミズノなどの企業、バスケットボール協会など。私が訪ねたのは上野動物園。一般人は入ることのできない管理棟で、動物のえさや寿命などあらかじめ連絡しておいた質問事項を中心



に説明を受け、それを熱心に聞いている生徒の姿がありました。今年の班別行動は一味違うなと感じました。



班別学習を終え、ディズニーシーに集結しました。今年は初めてのシー。比較的すいていて、どのアトラクションも10～20分待ち。思いのほかたくさんのアトラクションを体験できたようです。夜のパレード、花火もとても華やかできれいでした。思う存分満喫できたディズニーとなりました。

校長レポート 二日目

朝目覚めれば晴れ。ホテルでの洋食バイキングを腹一杯食べて国会へ。ここでも5分前行動が功を奏し、予定より随分早く国会に到着、一番乗り。地区選出の衆議院議員大西健介氏のお世話で衆議院本会議場などを見学。委員会が開催されており、たくさんの新聞記者の姿にビックリ。貴重な経験でした。

国会で解散してクラスタイムに突入。私は

1組に同行して定番の浅草寺ともんじゃ焼きへ。店では、4人1組でもんじゃ焼き、お好み焼き、焼きそばをそれぞれ2人前注文。1人1.5



人分をガッツリといただきました。サンシャイン水族館では、幸せそうに泳ぐきれいな魚たちを眺め、ゆったりとした気分になりました。

いよいよメインイベントの夜の集い。オープニングは榊原徹君(3-2)のトークとエールで盛り上げ、学級対抗の全員ムカデDEクイズへ。そこで一番のチームワークを見せて勝ったのは4組。大きな掛け声とともに足並みそろえて1歩ずつ1歩ずつ前進するすがたは見事でした。続いて行った大縄跳び。30数人が息をそろえて縄を跳ぶのは至難の業で、1回跳ぶのに苦労する状



校長レポート 三日目

退村式で、民宿の方々にお世話になったお礼を残し、富士山麓の自然体験へ。パラグライダー、ラフティング、グラススキー、マウンテンバイク、カヌー、クラフト体験。今年は天候に恵まれ、私が東中に来て初めてパラグライダーができました。カヌーの会場となった本栖湖は背景に富士山が見え、1000円札そのものの風景が楽しめました。

私の東中での修学旅行経験の中で、富士山が山頂まで見事な姿を見せてくれたのは初めてでした。3年生一人ひとりのキラキラした笑顔が輝いた修学旅行「笑大夢」でした。



況。その中で、5組だけは5回、6回と跳び、最高記録は9回。そのまま5組が総合優勝を決めました。

大いに盛り上がった後、再び学年全体が中央に集合。1組からそれぞれ学級全員でメッセージを叫び、花火が打ち上げられます。大きな音とともに打ち上げられた花火が、真っ暗な夜空に大輪を咲かせます。思わず声が出てしまいました。使われた花火は3号玉。その花火には、学級ごとにそれぞれのメッセージのキーワードが記されています。みんなの願いや夢が夜空に星となって散りばめられました。全部で8発打ち上げられた花火の中には、3年生から親や先生方へ感謝の花火が混じっていました。

1組のテーマ「道」

この道を行けばどうなるものか。
危ぶむなかれ 危ぶめば道はなし
踏み出せば その一足が道となる
ぼくたちは これから
それぞれの自分の道を作っていく
道に迷うこともあるだろう
壁にさえぎられ 立ち止まってしまうこともあるかもしれない
進め若者よ 野風の如く
あなた方の汗と涙は 日暈のように美しい
恐るるなかれ 若者よ
進めば そこが道となる
僕たちには3年1組という仲間がいる
だから 一人では到底越えられない壁でも
みんなで支え 立ち向かえば
越えられない壁はない
1組全員で どんな壁も のりこえる!

修学旅行を終えて 園田 葵衣(3-3)

3日間クラスの皆と生活して、より皆のことを知ることができました。班別行動のときに前に立って皆を導いてくれた子、民宿で積極的に手伝いをする子など、たくさんの新しい顔を見られた気がしました。班別学習では、訪問先に着くと、一人ひとりの席に資料が置いてあり、中学生相手にもたくさん準備してくださっていて、「社会」を見たような気がしました。二日目のクラスタイムで行ったミニ運動会、少しスムーズに行かなかった部分もあったけど、そういうところも3組らしくていいなと思いました。普通に公園で遊ぶだけでは楽しくないことも、3組全員でいれば本当に楽しかったです。その前にやったバーベキューでは、楽しめる

ようにミッションを作ってくれたクラスタイム委員の子や肉を焼いてくれる子、片づけをテキパキとやってくれる子に「感謝」でした!!

一回目の笑大夢集会で「ディズニーに負けない!」と宣言した夜の集い。いろいろトラブルがあったけど、無事にやりきることができて、最後の実行委員たちの涙にとっても感動しました。この一夜のためにどれだけの苦労を重ねてきたのかが見えました。たった2日間だけど、とてもたくさんの思い出ができました。3日で深まった3組の絆で、あと数ヶ月間、たくさんのことに挑戦し、乗り越えていきたいです!